

地域とともに歩む学校

福井市明道中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	15回

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	31人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	89人
登下校支援ボランティア	24人
その他 (学校クリーンアップ活動)	150人

(3) 特色ある活動

テーマ 「心の教育の充実」

「あいさつ運動」の実施



(明道中学校区連絡会)

昨年度より、明道中学校区の本校と春山小学校、順化小学校の3校が「あいさつ運動推進協力校」の指定を受け、あいさつ運動に積極的に取り組んでいる。今年度は、3校だけの取組ではなく、宝永小学校、松本小学校、明新小学校も含めた明道中学校区連絡会にもあいさつ運動への協力と理解を求めることとした。今年度の2回の連絡会で話題に取り上げ、家庭や地域での子どもやおとなのあいさつに対する意識をさらに高めることについて話し合いを行った。

また、明道中学校区の3小中学校が連携して、毎月第2週に「あいさつ元気週間」という活動を行っている。田原町商店街北詰めスクランブル交差点付近と裁判所前交差点付近の2カ所で、各小学校の児童と共に登校中の児童生徒や一般の通行人に対して、元気な声で「おはようございます。」と声かけを行った。5月から12月まで7回実践した。本校では生徒会が中心となり、全校にボランティアを募り、多数の生徒が交差点でのあいさつ運動に参加した。



伝統 明道 あいうえお

あ：あいさつができる生徒
 い：一生懸命、自分の目標を目指して
 素直にがんばる生徒
 う：歌が素晴らしい生徒
 え：笑顔と心のきれいさで、善悪の正しい
 判断ができる生徒
 お：思いやりがあり、気配りのできる生徒

本校の独自の取組として、(裁判所付近のあいさつの様子)本校の「伝統 明道 あいうえお」を更に発展させるために、生徒会の活動として、「あ」の週間はあいさつの強化、「い」の週間は一生懸命に行う黙働清掃、「う」の週間は歌声の強化といった重点を決めた活動を行った。あいさつの強化としては、その強化週間には各教室であいさつを呼びかけたり、生徒玄関付近での生徒会執行部と有志による朝のあいさつを行った。この強化週間を次々と継続することで、意識の高揚につながった考えられる。

成果と課題

あいさつ運動を通して、確実に生徒のあいさつに対する意識は向上している。単なる儀礼的なものではなく、「おはようございます」の一言が人と人との心を結ぶものであることを生徒だけでなく保護者の方々にも再認識できたと考える。保護者からは、「子どものあいさつが良くなった。」との評価をいただいた。今後とも、家庭や地域と連携しながら、家庭や地域の中であいさつの声が交わされ、人と人との繋がりを大切にする心を更に育てていくことが重要であると考えます。

